

国の交付金を活用した取組

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細かに必要な事業を実施できるよう創設された交付金

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和４年度に完了した事業１８９事業（６７１．４億円）の取組について報告するもの。

令和４年度完了事業

単位：億円

区分	事業数	臨時交付金充当額
１ 感染拡大の防止と医療提供体制の強化等	71	499.4
２ 雇用の維持と事業の継続、地域経済の活性化等	93	94.2
３ 原油価格・物価高騰対策等	25	77.9
合計	189	671.4

【事業実施の効果】

１ 感染拡大の防止と医療提供体制の強化等

緊急事態宣言等措置期間中に営業時間短縮等の要請に応じた飲食店等に協力金を給付し、人流の抑制を図りつつ飲食店等の事業継続を支援するとともに、感染不安のある県民等を対象とした無料の検査を実施することで無症状の陽性者の早期発見により感染拡大防止に寄与した。

高齢者施設等に勤務する職員に対するＰＣＲ検査を実施し、高齢者等への施設内感染対策を強化することにより、感染拡大防止に寄与した。

新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れた医療機関に対し受入１名あたり３０万円を給付し、患者の受け入れに必要な費用等を支援することにより、医療提供体制の強化に寄与した。

<主な事業>

◇福岡県感染拡大防止協力金（３１１．２億円）R3, R4 事業

営業時間短縮等の要請に応じた飲食店等に協力金を給付（給付実績 延べ６９，６１８件）

◇無症状者を対象とした無料検査（６９．１億円）R3, R4 事業

無症状の陽性者の早期発見により感染拡大防止を図るため、感染不安のある県民等を対象に無料の検査を実施（検査件数 １，３７５，５４３件、陽性者数 約７６，８００人）

◇高齢者施設等職員向け新型コロナウイルス検査費（３２．４億円）R3,R4 事業

重症化リスクの高い高齢者及び障がいのある方への感染を防ぐため、高齢者施設及び障がい者施設の職員に対し、２，２６５，６７１件のＰＣＲ検査等を実施（陽性疑い者３，１２９施設、６，０７９人）

◇患者受入医療機関支援費（２２．５億円）R3,R4 事業

新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れた医療機関に対し、受入１名あたり３０万円を給付（受入患者 ７，５７３人）

◇飲食店等感染防止対策ガイドライン認証事業費（１３．５億円）R3,R4 事業

感染対策の徹底を図るため、飲食店及び宿泊施設のガイドライン認証制度を運用（認証数１９，９０８件）

２ 雇用の維持と事業の継続、地域経済の活性化等

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域内の消費喚起・拡大、県内中小企業・小規模事業者の売上の回復、経営の安定化を支援するため、プレミアム付き地域商品券の発行を支援し、地域経済の活性化に寄与した。

新型コロナウイルスの感染拡大期に対応した教育活動を実施するため、県立学校におけるＩＣＴ環境を整備し、教育活動の実施に寄与した。

新型コロナウイルス感染症による家畜飼料の輸入停滞の影響を受けた畜産農家に対し、自給飼料増産による飼料の安定確保を図るため、飼料収穫機等の機械導入を支援し、事業の継続に寄与した。

<主な事業>

◇新型コロナ対策地域商品券発行支援事業費（４４．２億円）R3,R4 事業

地域における個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、市町村と連携して、商工会議所・商工会や商店街が行う、プレミアム付き地域商品券の発行を支援（発行団体延べ２４８団体、発行総額 ４６６億円）

◇県立学校ＩＣＴ環境整備（２０億円）R4 事業

新型コロナウイルスの感染拡大期に対応した教育活動を実施するため、県立学校（１１９校）におけるＩＣＴ環境を整備（大型提示装置の整備、ネットワーク環境整備、タブレット端末の整備、遠隔教育環境整備等）

◇県産飼料生産機械導入支援費（２．５億円）R3,R4 事業

新型コロナウイルス感染症による家畜飼料の輸入停滞の影響を受けた畜産農家に対し、自給飼料増産による飼料の安定確保を図るため、畜産農家の機械導入経費を助成（助成件数 飼料収穫機等１４１台）

◇コロナ対応型木質リノベーション推進費（２．３億円）R3,R4 事業

ウィズコロナ下での経済活動の再開に伴い、店舗やオフィス等を対象に感染防止に配慮した木質化の推進により県産木材の利用を促進するため、感染防止に資する木質リノベーション経費を助成（実施主体 ７４件）

◇水田農業DX推進費（１．５億円）R3,R4 事業

水田農業の生産性向上を図るため、農作業の省力化や農業者の収益向上等につながるスマート農業機械の導入経費を助成（実施主体 １７市町村５５経営体）

3 原油価格・物価高騰対策等

原油価格・物価高騰の影響を受ける、医療機関、介護サービス事業所、障がい福祉サービス事業所や保育所、学校等に対し、光熱費等を緊急に助成し、県民の生活に密着した医療・福祉・教育などのサービスの継続に寄与した。

<主な事業>

◇福岡県医療機関等物価高騰対策支援金（３１億円）R4 事業

保険医療機関等において、継続的に必要な地域医療の提供を図るため、光熱費、食材費等の上昇分を支援（給付実績 １２，７３５施設）

◇介護サービス事業所等物価高騰対策費（１６．９億円）R4 事業

介護サービス事業所等において、継続的な介護サービスの提供体制を確保するため、光熱費等の上昇分を支援（給付実績 ２，９４５事業所）

◇地域公共交通事業継続支援費（７億円）R4 事業

地域公共交通を維持、確保するため、地域鉄道事業者、乗合バス事業者、タクシー事業者に対し、支援金を給付（地域鉄道事業者３社、乗合バス事業者１３社、タクシー事業者２，０９９社）

◇障がい福祉サービス事業所等物価高騰対策費（４．５億円）R4 事業

障がい福祉サービス事業所等において、継続的な障がい福祉サービスの提供体制を確保するため、光熱費等の上昇分を支援（補助実績 １，４９６件）

◇中小企業低コスト化製品開発促進費（３．１億円）R4 事業

県内ものづくり中小企業による燃料費や材料費の削減などにつながる製品づくりを支援するため、福岡県工業技術センターに低コスト化製品の開発に資する機器を導入し、県内ものづくり中小企業が活用できる環境を構築